

MRDC

熱分析装置

T-300

---

# T-300 Concept

良いアルミニウム鋳物をつくるには、良い溶湯をつくる必要があります。

T-300は溶湯性状を判断し、鋳造不良を低減させます。

## T-300

熱分析装置T-300はJIS ADC12, AC4CH, Silafont-36などの改良判定ができます。改良/非改良はダイカスト及び鋳物の引け巣、圧漏れなどに関係します。重要な管理パラメータになりますので現場管理をされることを推奨しています。

### How to Use

溶湯をシェルカップに注ぐだけ！  
すぐに溶湯性状がわかります。

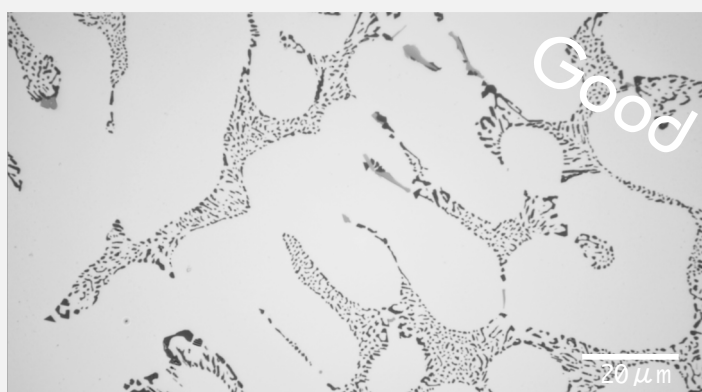
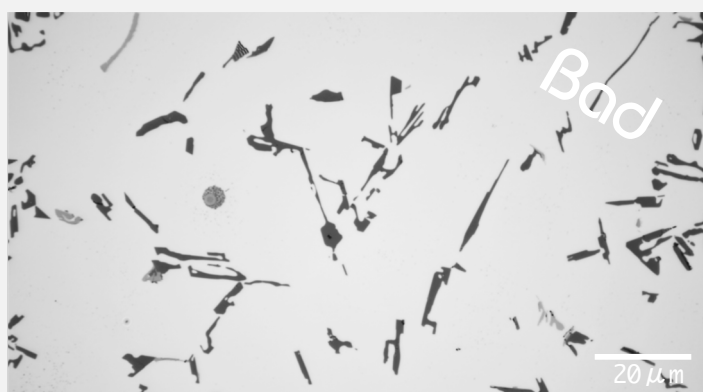
### SiE

T-300はMRDC独自のSiEパラメータを採用しています。例えば、ダイカストにおける湯ジワ、湯模様などの表面性状を推測することが可能です。



## 溶湯性状の判定

例えば、以下のようなAC4CH合金の組織判定が可能です。



## 対象合金

あらかじめ、ADC12, AC2B, AC4C, AC4CHの各合金の判定閾値が登録されています。お客様の使用環境に合わせて判定閾値をご提案いたします。

開発・販売

株式会社 MRDC

437-0215 静岡県周智郡森町森845番地の4

www.MRDC.jp

080 1596 7334 (森中)